



2024年度もよろしく願い申し上げます！

3月16日～3月31日の活動報告

●北陸新幹線敦賀開業

【日時】3月16日(土)6時頃～

北陸新幹線は3月16日、金沢―敦賀間(延長約125km)が開業した。整備計画決定から半世紀を経て、首都圏と北陸三県が繋がる歴史的な日、快晴の下、各駅で式典が開催され、賑わいを見せた。

敦賀駅では、東京行きが一番列車かがやき502号(6:11発)に合わせて出発式が行われ、斉藤国土交通相、長谷川JR西日本社長、杉本福井県知事、米澤敦賀市長、金井北経連会長がテープカットし、新時代の門出を祝った。俳優の中条あやみさんも駅長と共に出発進行の合図を出し、花を添えた。

また、金井会長は福井駅の出発式にも参加、久和名誉会長が金沢駅の出発式に参加した。在来線を引き継いだ「ハピラインふくい」や「IRいしかわ鉄道」の出発式も盛大に執り行われた。

●会長コメント

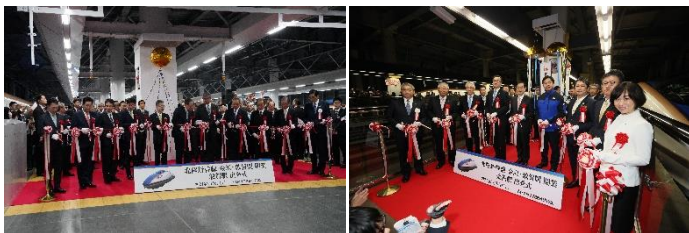
「北陸新幹線 金沢・敦賀間開業にあたって」

本日(3月16日)、北陸新幹線が金沢から敦賀まで開業し、北陸三県の主要都市が短時間で結ばれることとなった。これにより北陸三県が一つの経済圏として「接続型都市圏」を形成し、観光や産業面における連携の促進を通して、北陸の活性化につながるものと大いに期待している。

改めて関係者の皆様のこれまでのご尽力に感謝申し上げます。

北陸新幹線は、東京一極集中の是正、日本海国土軸の形成および多核連携型国土の形成、さらには持続可能で暮らしやすい地域社会の創生のため、北陸地域にとって必須の社会インフラである。

当会としては大阪までの一日も早い全線開業に向け、引き続き政府に対して、着工や全線開業に向けた具体的なスケジュールを早急に明示されることを強く求めて参りたい。また、今回の北陸新幹線の敦賀開業を能登復興の起爆剤として、三県と一体となって北陸全体を盛り上げていきたい。



(担当：小玉)

●2023年度第2回国際委員会

【日時】3月22日(金)12:20-13:30

【場所】金沢ニューグランドホテル

【参加】9名(会場6名、オンライン3名)

高納委員長は冒頭の挨拶で、能登半島地震の影響により特に観光産業が打撃を受けたが、北陸新幹線敦賀延伸の効果により、今後持ち直していくことを期待する旨、述べた。また、「ダイバーシティ&インクルージョン」の観点から、高度外国人人材、及び特定技能外国人労働者の受入が課題と強調した。

その後、2023年度事業計画の実施状況と評価・方向性、2024年度事業計画案について審議した。

特に、計画中の北陸・韓国経済交流会議の再開や北欧経済視察ミッション派遣等に関し、活発な意見交換がなされた。

その他、チャイナリスクの高まりを受けた「リスク回避と中国ビジネス拡大を両立させる施策」の要望、留学生の北陸での定着や高度外国人人材の活用に関する受入体制等に関する要望、更には当会事業や北陸地域の魅力の発信方法に関する提案等があり、今後の事業活動を進める中で鋭意検討することとした。



(担当：小島、成瀬)

●2023年度第2回新たな価値創出委員会

【日時】3月28日(木)14:30-15:45

【場所】ANAクラウンプラザホテル金沢

【参加】20名(会場10名、オンライン10名)

北村委員長は冒頭の挨拶で、北陸新幹線による経済活性化に期待を寄せた。また、北経連のGRP(域内総生産)目標達成に最も有効な設備投資によるDXと自動化等に関する優れた取組みを講演会等で紹介していきたいと述べた。

その後、2023年度事業計画の実施状況と評価・方向性、2024年度事業計画案について審議した。

実施状況の一環として、産学官金が連携して新事業を発掘し、成長を支援する事業「北陸RDX」の活動状況、その継続のための㈱RICH設立について、(一財)北陸産業活性化センターから紹介した。



委員からは、企業のDX・GXの推進、海外市場のサーキュラーエコノミーの浸透、カーボンニュートラルに関する大学の研究・教育、スタートアップと企業との連携、大学発スタートアップ創出プラットフォーム「TeSH」等について発言があり、今後の事業活動に鋭意反映させていくこととした。

(担当：坂井、松木)

●新たな価値創出オンライン講演会

【日時】3月28日(木) 16:00-17:00

【形式】オンライン開催(委員のみ会場参加)

【参加】60名(会場18名、オンライン42名)

立山科学株の今村省人 常務取締役・経営企画室長が「TATEYAMA KAGAKUが取り組むDX」と題して講演し、同社のデジタルなものづくり(スマート工場での製造DX)、デジタルな商品、デジタルな人材育成等について紹介した。

同社は、高度な技術を活かした電子部品、生産装置、システム・サービスの提供を通じて顧客のDXやカーボンニュートラルに寄与しているが、今後はグループ間のみならず北陸全体の連携に貢献し、事業環境の変化を乗り越えて成長していきたいと述べた。

その後、DXによる生産性・社員のウェルビーイングの向上や働き方改革、外部機関の活用、グローバル展開等に関して、活発に質疑応答がなされた。

同社の水口社長(新たな価値創出委 副委員長)は、グループの技術を結集したスマート工場建設がDX推進の契機となり、DX推進が同社全体の活性化や社員の士気向上、カーボンニュートラル、女性活躍にも繋がっているなど、その効果を力説した。



(担当：松木、坂井)

今後の行事予定

◆北経連シンポジウム 動画配信中(4/10まで)
「どうして進まない!?北陸の女性活躍～働く男女2,616人のホンネ～」

女性や若者を採用したいが、応募が少ない!?

女性を管理職に登用したいが、断られる!?

北陸で働く男女や、都会で働く北陸出身者のホンネから北陸での女性活躍の進め方について議論。

【詳細】<https://www.hokkeiren.gr.jp/project/1899.html>

(担当：日野)

◆「北陸産学技術交流会」テーマ(共催者)募集

【チラシ】<https://www.hokkeiren.gr.jp/news/data/1633e7d15cef6a72f90121c20e835e10.pdf>

会員の企業実務者、大学研究者等の交流機会創出、オープンイノベーションの契機として開催している技術交流会のテーマについて会員企業、団体、大学から募集します。

企業の技術開発・事業開発部門等、大学の産学連携部門等にもご周知ください。

【応募方法】募集チラシの「開催テーマ提案書」をメール送付願います。様式(word版)は、下記の間合せ先までご連絡ください。

【募集〆切】5月17日(金)まで

【募集件数】4件

【間合せ先】松木 Mail:matsuki@hokkeiren.gr.jp

(担当：松木、坂井)

【参加募集】第15回中部社研時事フォーラム 「スタートアップが中部圏に根差し、活力を与え続けるために」

北陸1社、東海3社のスタートアップ企業が登壇予定。中部地方のスタートアップ企業の動向や新事業創出に興味のある方の参加をお待ちしています。

【日時】4月12日(金) 13:30-16:30

【場所】ナゴヤイノベーションズガレージ(オンライン併催)

【登壇】(株)ドローンショー・ジャパン代表取締役 山本雄貴氏

SyncMOF(株) 代表取締役 畠岡潤一氏

(株)MONA company 代表取締役 向井桃子氏

(株)DAOWORKS 代表取締役 吉田和晃氏

【主催】(公財)中部圏社会経済研究所

(共催：中部経済連合会、後援：北経連)

【定員】会場45名、オンライン200名

【詳細】https://www.criser.jp/files/2024/forum_015_20240412.pdf

【申込】4月8日(月)まで

<https://www.criser.jp/seminar/>

【間合せ】(公財)中部圏社会経済研究所 総務部

TEL:[052-212-8790](tel:052-212-8790) Mail:criser@criser.jp

(担当：成瀬、松木)

<委員会等開催予定>

- ◆2023年度 第2回人財活躍推進委員会
【日時】4月9日(火)12:00-14:00
【場所】金沢ニューグランドホテル(落合、日野)
- ◆2023年度 第2回観光委員会
【日時】4月10日(水) 12:00-14:00
【場所】金沢ニューグランドホテル(高島、日野)
- ◆2023年度 第2回社会基盤委員会
【日時】4月11日(木) 16:00-19:00
【場所】ANAクラウンプラザホテル金沢(浅井、小玉)
- ◆2023年度 第3回総合対策委員会・懇親会
【日時】4月24日(水) 15:00-18:00
【場所】ホテル日航金沢(小林、宮原)
- ◆第112回理事会・第361回常任理事会合同会議
【日時】5月15日(水) 12:00-14:00
【場所】ホテル日航金沢(鳥山)
- ◆2024年度定期総会・第113回理事会・特別講演
【日時】6月5日(水) 13:30-17:30
【場所】ANAクラウンプラザホテル金沢(鳥山)

お知らせ

■北陸環境共生会議からのお知らせ

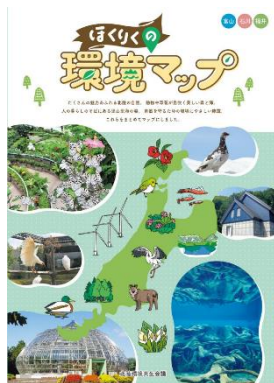
「ほくりくの環境マップ」のご案内

北経連と北陸三県が構成する北陸環境共生会議(協力:北陸電力㈱)は「ほくりくの環境マップ」を作成しました。

北陸地域の環境資源や環境保全に資する施設を、親しみやすいイラストを用いて集約したものです。

北陸三県の脱炭素化への取組み、環境に優しいエネルギー施設、自然体験施設等も紹介しています。

環境活動や環境教育にご利用いただける場合は、事務局までご相談ください。



【マップデータ】

(A1/折込時はA4サイズ)

https://www.hokkeiren.gr.jp/kankyo/dbook_map/HTML5/pc.html#/page/1

(担当:森岡)

■経済産業省、財務省、国税庁からのお知らせ
インボイス制度、軽減税率制度について
インボイス制度に関して、事業者から多く寄せられる質問を公表・更新しました。

【詳細】<https://www.hokkeiren.gr.jp/news/1919.html>
(担当:小林)

■厚生労働省からのお知らせ
女性の心とからだの応援サイト

全ての働く女性が健康で働き続けられるよう、母性健康管理措置や生理、更年期、がん、うつ、不妊治療などに関して情報提供しています。

人事労務担当、女性労働者、産業保健スタッフ等の皆さま、是非ご覧ください。

- ・関係法令・制度の解説
- ・企業の取組事例の紹介
- ・社内研修資料、動画
- ・専門家からのアドバイス、メール相談
- ・産前産後、育児休業の自動計算
- ・母性健康管理指導事項連絡カードの使い方 等

【応援サイト】<https://www.bosei-navi.mhlw.go.jp/>
(担当:日野)

■経済産業省からのお知らせ
賃上げ促進税制を強化～えるぼし・くるみん認定で税額控除率が上乘せされます～

「えるぼし認定」:女性活躍の取組みが優良な企業
「くるみん認定」:子育て支援の取組みが優良な企業
認定企業は、賃上げ促進税制において税額控除率が上乘せされる場合があります。

【期間】2024年4月1日～2027年3月31日に開始する各事業年度

【詳細】https://www.meti.go.jp/policy/economy/jinzaizai/syotokukakudaisokushin/r6_chinagesokushinzeisei_pamphlet.pdf

※本内容は2023年12月の政府決定時点のもので、国会審議等を踏まえ変更となる可能性があります。制度の詳細は5月を目途に経産省HPに掲載予定です。

(担当:日野)

以上